



9月の取組一覧

◆パネル展示・懸垂幕 9月1日(火)～30日(水)

◆オレンジカフェ(認知症カフェ) 9月17日(木) 10:30～12:00

◆からだ測定会(認知症コーナー)9月29日(火) 13:00～16:00

認知症とともに～ひとりひとりの声がやさしいまちへ

ご本人

今の生活に満足しています。欲張ったことは何もないです。

町内在住 Mさん

ご家族

夫には気分良く過ごしてほしいです。私が出かけているときに食事が摂れているか、薬が飲めているか心配です。タウンバスは1時間に1本なので夫を1人にして出かけるとなると、時間を計算して外出をしないといけないことがあります。移動手段を充実させてほしいです。うちは子供が近くに住んでいるので困ったときはすぐ相談できますが、身内が近くにいない人は誰に相談すれば良いかわからず困っている人もいます。生活の困りごとを相談できる窓口があると良いと思います。

町内在住 Mさん

ご家族

長年自分は仕事で何もしてこなかったが、妻はずっと支えてくれました。とても妻に感謝しています。その報いとして私はずっと妻をみてあげたいと思っています。怒るよりも少しでも多く笑って過ごしたいです。皆自分から声をかけてほしいと思っています。

町内在住 Oさん



認知症サポーター養成講座

認知症ケア専門士も取得しましたが、友人が認知症になりその家族が悩んでいたのもう一度認知症について勉強をしたいと思い受講しました。シニアの活動を通じて地域の皆さんと触れ合うようになり「地域でできることがあれば」と自分ももう一度頑張ってみようと思いました。

今年度参加された町内在住Aさん

社会福祉協議会

住み慣れた地域で誰もが「ふだんのくらしをいっしょに」送れるよう、寄り添う気持ちを大切に実施しています。オレンジカフェを通して、認知症に対しての疑問や不安を皆さんと一緒に「学び」「考え」「相談」していけるような居場所になれば嬉しいです。まずは、ゆっくりお茶を飲みながらお話ししましょう。



認知症にやさしいお店・事業所

高齢者の就業を専門とする当センターでは、少し物忘れが気になる方、仕事の段取りで戸惑うことが増えた方でも、地域で自分らしく働けるよう、サポーターを中心に丁寧に対応させていただきます。



シルバー人材センター

寄贈

心を込めて色鮮やかなマリーゴールドの制作をしました。花言葉には「健康」や「変わらぬ愛」などの意味が込められています。手作りの温もりが皆さまに届き「ホッ」と一息つけるような癒しの空間づくりに役立ていただければ嬉しいです。



手作りのマリーゴールドの造花を寄贈してくださった小川さん

認知症サポーターキャラバンのキャラクターである**ロバ隊長**には、「ロバのように急がず、焦らず、認知症の人と歩幅を合わせて歩んでいこう」という大切なメッセージが込められています。認知症の人に寄り添いともに歩む存在でありたいと思っています。



オレンジカフェ認定団体

長年、多くの方の暮らしに寄り添ってきた施設として、認知症の方の「その人らしさ」を何より大切にしています。「笑顔で、その人らしく」、毎日の暮らしの中に安心と喜びを届けたいです。オレンジカフェを通じ、地域との絆をさらに深めていきます。

あいせの里



専門職

認知症の方が地域の中で、できることを続けながら楽しく生活ができるように支援をしていきます。皆が住みやすい地域になるように地域を巻き込んで支援していきたいです。



豊山町ケアマネ会のみなさん

あなたも認知症の方を支えるサポーターになりませんか？

認知症サポーターは認知症について正しく理解し、ご本人やご家族を温かく見守る「応援者」のことです。あなたのちょっとした気づき、温かい思いやりが認知症の方やご家族の大きな安心につながります。

